

体罰調査の結果公表について

平成25年5月23日、東京都教育委員会が公表した都内公立学校2,184校で行った体罰に関する調査の結果に関わる品川区の調査の経過と今後の取り組みをお知らせします。

品川区教育委員会は、平成25年2月、体罰の実態把握をするため、全校で全児童・生徒へのアンケート調査および校長による全教員の聞き取り調査を行いました。

その結果を受け、内容を精査したところ、中学校4校で体罰があり、東京都教育委員会に報告したところです。

体罰は、子どもの身体のみならず心までも傷つけ、子どもの人格を踏みしめる行為であり、決して許されるものではありません。

体罰を受けた生徒・保護者の方には心よりお詫び申し上げるとともに、学校の信頼を傷つけることになってしまったことについて、他の児童・生徒・保護者、区民の方々に大変申し訳なく思

っております。

品川区教育委員会では、これまでも、「体罰の根絶」に向けて取り組んできたところであり、今回の結果については、非常に重く受け止めております。体罰の根絶を図るため、次のような取り組みを行ってまいります。

- 1 学校への指導
 - ・体罰根絶を徹底するよう教育長名の通知の発出
 - ・管理職による服務（体罰等）に関する指導の徹底
- 2 教職員研修の充実
 - ・初任者研修会、2年次研修会、10年経験者研修会、生活指導主任研修会、校長研修会での「体罰根絶」の徹底
- 3 調査の実施
 - ・児童・生徒を対象とした調査の実施
 - ・管理職による教職員への聞き取り
- 4 実態把握のための相談・通報システム構築
 - ・目安箱の設置、教育委員会への直通電話開設、アイシングナル（携帯電話、パソコンによる連絡手段）の開設

教育センター紹介

教育センターは、五反田の教育文化会館（文化センター・図書館も入る複合施設で、プラネタリウムや音楽ホールも併設）の4階にあります。

教育センターには、四つの機能があります。

一つめは、教職員の研修機能です。小・中学校教職員の指導技術向上のための実技研修・教育相談研修・情報研修を行っています。

二つめは、教科書の展示を行う「教科書センター」の運営と教育資料の収集です。昭和40年頃からの小・中・高校の教科書や品川区独自教材なども自由に閲覧できるようにしています。

三つめは、教育相談の専門施設である「教育相談センター」運営です。落ちついた環境で相談できる面接室や遊びを中心とした心理療法を行うプレイルーム等の設備を充実させ、幼児・小・中学から高校までのお子さんと保護者の様々な悩みや心配事に対し、教育・心理を専門とする

相談員が個別に相談に応じています。プライバシーや秘密の厳守には十分留意しています。

四つめは「適応指導教室マイスクール八潮」（所在地は元八潮北小学校）の運営です。主に心因性の原因等により不登校となっている児童・生徒に小集団活動、体験学習等を通して、個人の状況に応じた学習指導や相談活動を行い、在籍校と協力しながら学校復帰できるように支援しています。在籍校からの申し込みにより、見学や入室判断を行います。

教育センターは、縁の下のかたちとして児童・生徒や保護者、先生方をサポートしています。

【教育センター開館日】

月曜～土曜 午前9時～午後5時（日曜・祝日は休館）

教育センター

TEL3490-2005

教育相談センター

TEL3490-2006

【マイスクール八潮開設日】

月曜～金曜（土・日曜・祝日、および指定した休業日除く）

平成24年度 品川区児童・生徒教育長表彰式

平成24年度品川区児童・生徒教育長表彰式が平成25年2月12日（火）に品川区役所第三庁舎講堂にて開催されました。

この表彰式は、品川区立小・中学校において、スポーツおよび文化等の分野で日常的に努力し、優秀な成績を収めた個人や団体、あるいは、学校や地域、身近な人々のために貢献し、他の模範となるような行動をした児童・生徒をたたえ、表彰することを目的としています。

当日は、表彰者27名と保護者等47名の参加がありました。品川区立学校長会副会長新井陽子様より挨拶をいただき、教育委員会教育次長田村信二より、表彰盾とメダルが授与されました。最後に、児童・生徒を代表して富士見台中学校9年生菅谷日南子さんがお礼の言葉を述べました。

表彰者（敬称略）

【スポーツ部門】10件

- ① 第三日野小3年生 森川葵咲樹
- ② 第三日野小6年生 森川 海舟
- ③ 浜川小4年生 田南部魁星
- ④ 中延小6年生 関口 桃子
- ⑤ 小山小6年生 飯島 菜月
- ⑥ 後地小6年生 桒口 優衣
- ⑦ 後地小6年生 高濱 凌大
- ⑧ 荏原平塚学園8年生 吉田真希子
- ⑨ 荏原第一中8年生 飯野 公紀
- ⑩ 荏原第一中8年生 井関 実紀

【文化部門】3件

- ① 第一日野小3年生 清原隆之介
- ② 上神明小6年生 一杉 愛
- ③ 浜川小3年生 安田 名那

【善行部門】8件

- ① 浅間台小 計画委員会
- ② 鈴ヶ森小 鼓笛クラブ
- ③ 荏原平塚学園 ボランティアアクラブ
- ④ 浜川小 ボランティアアクラブ
- ⑤ 大崎中9年生 岩井 康友
- ⑥ 大崎中9年生 廣田 拓己
- ⑦ 大崎中9年生 田中 聡美
- ⑧ 富士見台中 生徒会

区長と教育委員の懇談会

本年4月16日（火）、荏野区長と区教育委員が、初めての懇談会を行いました。

この懇談会は、行政部局の長である区長と、教育委員が直接意見交換できる場を設けることにより、双方の連携をより強化していくことを目的に実施されました。今年度2回の開催を予定しており、今回が1回目となります。

この懇談会は、荏野区長の「次世代を担う人材育成の観点から、教育について、社会に深く関わる行政の長も一緒に考え、意見を述べていくことが必要」という強い思いから、開催が実現したものです。

この日行われた約2時間の懇談の中では、現在、区が抱える教育行政の課題について、双方の立場から率直な意見が交わされました。特に、今年度区が力を入れている「いじめ」の問題、このほか、品川区が全国に先駆

けて行った学校選択制と地域コミュニティの関係などが話し合われました。

また、品川区の将来を担う子どもたちがグローバル化した国際社会を逞しく生き抜くには、国際理解教育が大切だとの話題になり、区長から国際友好協会の青少年語学派遣制度を活用し、区立中学生の英語力と国際感覚を向上させることができないか検討したいとお話がありました。



子ども読書の日フェア

4月27日（土）、荏原文化センターにおいて「子ども読書の日フェア」を開催しました。

乳幼児から小学生までそれぞれの年代に、楽しみながら読書に興味を持ってもらえるようにと企画しました。

好天に恵まれたなか、約1,200人の参加がありました。人形劇「まんまるばんのおはなし」、「子ども映画会」では、終了後参加者から拍手がおきました。「おはなし会」では、熱心に聴き入ったり、保護者と一緒に手遊びに参加して楽しむ姿が見られました。「科学工作遊び」では音が鳴る「びゅんびゅんごま」を作り、完成したこまを上手に廻して楽しむ姿が見られました。

また、図書館で発行しているお勧め本リスト「よんでみたいな！」に載っている本や大型絵本の展示コーナーは、くつろいで好きな本に見入る方で終日賑わいました。

図書館をご利用ください

品川区立図書館は区内在住の方に限らず、どなたでも利用ができます。

図書館資料の貸出や予約等のためには、利用カードが必要です。利用カード作成時には、住所、氏名および生年月日が記載されている証明書の提示をお願いしています。

利用カードには有効期限があります。引き続き利用するためには、更新届の提出が必要です。その際も証明書の提示をお願いしています。

図書館資料の貸出期間は、一部の特別な図書などを除き2週間です。

1月に実施した図書館利用者の方へのアンケートについて報告します。「窓口や電話の対応・案内など図書館の挨拶や接遇についてはいかがですか」の質問に、92.4%の方から「大変満足」、「満足」との回答をいただきました。

今後も品川区立図書館をどうぞご利用ください。

品川区教育長杯争奪少年野球大会

第30回品川区教育長杯争奪少年野球大会が、しながわ区民公園少年野球場を中心に、3月31日から5月12日まで開催され、16チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

優勝 水神ファイターズ
準優勝 城南ジャイアンツ
三位 品川レインボーズ
大井西ツインズ



水神ファイターズ

平成25年度 教育に関する意見交換会

平成24年度より「教育に関する意見交換会」を開始し、教育委員会のこれまでの取り組みである7つのテーマ（小中一貫教育、学校選択制、市民科、保幼小の連携、区独自採用教員、すまいるスクール、まもるつつ）について町会長や自治会長を中心に、意見交換を実施してまいりました。今年度も引き続き、地域の皆様へ教育委員会から情報提供をするとともに、貴重な意見交換の場にしたいと考えております。

平成25年度のテーマは、

- (1) いじめについて
 - (2) 学校選択制について
 - (3) 家庭の教育力について
- の3つに絞り、意見交換の時間を多く取り、内容を充実させてまいります。

